



「正しい」手洗いって？



知的障害や自閉症をもつ方にとって「だらしがない」とか「きちんと」といった目に見えない曖昧な表現というのは分かりづらいものです。

そこで目に見える形で伝えてあげると理解しやすいことがあります。

例えば歯医者さんのブラッシング指導。「ちゃんと歯磨きしないと虫歯になるよ！」の「ちゃんと」を磨き残しを着色することでわかりやすく伝えていきます。

これを参考に、下記の要領で“「正しい」手洗い”を伝えることに挑戦しました。

- ① 手のひらにでんぷん糊を付ける
- ② 水だけで手を洗う
- ③ ヨウ素液を手にもスプレーする(手のひらに残った糊に反応して紫色に変色する)
- ④ 次に石鹼を使って手を洗う
- ⑤ 再度ヨウ素液をスプレーする
- ⑥ 石鹼を使い、細部まで洗うときれいに汚れが落ちることを確認する

これをチーム対抗で行いました。ゲーム感覚で楽しく習得できたかな、と思います。

ちなみにリハーサルとして自分でやってみましたが、指と指の間が真っ黒・・・！

障害の有無に関わらず、子どもに正しい手洗いを伝える方法として参考にして頂ければと思います。

※ヨウ素液は、うがい薬を薄めて代用できます。

日本語おもしろい

坪内忠太著 新講社 より



◇下手くそな役者のことを、なぜ、大根というか？

大根はどんな食べ方をしても、どんなにたくさん食べてもお腹をこわさない。絶対に当たらない。大根役者はどんなに熱演しても、脇役を固めても客が入らない。絶対に当たらないのだ。

児童デイの学校送迎に補助金

一宮市では児童デイサービス送迎事業費(学校等・事業所間)補助金が4月より施行されました。

これまでは、学校～事業所間の送迎費用の半分を一宮市が負担していましたが、4月からはその全額を市が負担し、4ヶ月ごとに事業所に支払われることとなりました。

▼23年度の一宮市総合計画によると

障害福祉サービスでは、対象外であった学校から事業所の送迎については一宮市が独自に補助してくれることとなりました。

- ・学校から事業所間は
利用者負担なし(事業所に540円支給)
- ・学校以外の施設から事業所間は
市の補助はなし(利用者は事業所の送迎料を負担)
- ・事業所から自宅間は
利用者負担は送迎加算の1割負担54円
(送迎加算は障害福祉サービスの自宅送迎について支払われ、単価は片道540円)

ノートパソコンを頂きました

4月20日『認定NPO法人イーパーツ』よりノートパソコン1台の提供があり、有意義に使わせて頂いています。

イーパーツは企業から提供された中古のパソコンを再生して、希望する団体に寄贈しているNPOです。今回、被災地の東北へも支援をされています。

ミニデイだよ



彦根城は桜満開

4月12日、快晴のなか、市の福祉バスを利用して総勢24名でお花見に出かけました。場所は滋賀県の彦根城。高速を使えば1時間の所ですが、愛知、岐阜、滋賀と3県をまたぐ少々遠出の行き先でした。

今年は寒かったために春の到来も遅く、ちょうど彦根は桜が満開！！平日にもかかわらず、大勢の花見客で賑わっていました。

お堀の河べりでお弁当を食べ、お城をバックに全員で記念撮影。デコボコ道も多く、歩くのに難ありの所もありましたが、みなさんで助け合い、とても良い時を過ごすことができました。

ご協力いただいたボランティアさんに感謝申し上げます。ありがとうございました。



みなさん、元気に歩かれました。奥で天守閣が見守っています。

彦根城の下で屋形船を見ながらお弁当をいただきました。誰かが白鳥にご飯をあげていました。



玄宮園前の白壁の小道は玉砂利の道。ゆったりとした時間が流れていました。



心づれづれ



『おばあちゃん 気持ちはいつでも20歳!』

岐阜で一人暮らしをしている私の祖母は、お肌は艶々、編み物、お花、氷川きよしさんが大好きな84歳です。

私が高校生のころまで家族8人で暮らしていました。両親が共働きだったので、私たち(4人兄妹)は祖父母が育ててくれました。朝起きるとあったかいご飯を用意してくれていて、学校から帰ってくると、『お帰り』と迎えてくれる。当時は当たり前のこと過ぎてなんとも思っていませんでした。

授業参観や三者面談も、母の代わりに祖母が欠かさず来てくれ、祖母はたくさんの愛情を私たちに注いでくれました。

家族それぞれが自分の道を歩み始め、祖母が一人暮らしを始めた頃、私たちは『寂しくないだろうか・・・』『大丈夫だろうか・・・』と心配な気持ちで一杯でした。祖母に大丈夫なのか、困っていることはないのか聞くのですが決まって祖母の答えは『大丈夫!大丈夫!そんなことより自分の心配しなさい。あなたたちが幸せなのがおばあちゃんの幸せなのよ!』と、祖母は答えます。きっと心寂しいときもあるだろうに弱音を言う事無く、明るく元気で、強い人だなあと思いました。

先日も遊びに行くと『まあ、おばあちゃん忙しくてねえ。本当にこうして元気になれることに感謝、感謝やわ!』そういいながらお友達に頼まれたコサージュを編んでいました。

素敵なおばあちゃんの孫に生まれて感謝してるよ!と思いながら祖母の横顔を見ていました。

いつでもプラス思考、優しく強い祖母は私の憧れの女性、尊敬する女性です。

おばあちゃん、いつまでも元気でいてね!

山口安矢(旧姓:吉村)

※3月に結婚退職されました